



発行 大阪維新の会
大阪府議会議員団

<http://osaka-ishin.jp/>

〒540-8570
大阪市中央区大手前
2丁目1番22号(大阪府庁内)

TEL (06) 6946-5390
FAX (06) 6946-5391



府民の命を最優先に ポストコロナ時代の大阪を前へ

大阪維新の会 大阪府議会議員

中司 宏の府政報告

新しい年を迎え、府民の命を最優先に、引き続き新型コロナウイルス感染症対策に総力を挙げると同時に、ポストコロナ時代の新しい大阪へと、前に向かって踏み出さなければなりません。

来る2月府議会では、大阪を過去の二重行政に戻さず、未来を見据えて一つにしていくため、府と大阪市が協力しながら、広域行政を府が担う条例案を提案します。

今年も、吉村知事を支え、豊かな大阪を築くため全力で頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



吉村洋文知事

府政に関する相談やお問合せは **中司 宏** 事務所まで

〒573-0022 枚方市宮之阪1-22-8-201
TEL (072) 808-6128 URL <http://nakatsukahiroshi.jp/>

中司 宏の一般質問

(令和2年12月3日)

大阪発・コロナ予防ワクチンの早期実用化を

Q 早期実用化が求められるコロナウイルス予防ワクチンの開発が、府、大阪市、大阪大学、府立病院機構など六者の連携協定で進められているが、進捗状況と今後の取り組みについて伺う。

A 大阪大学が中心となって進めているDNAワクチンについては、新たな治験を年内に開始する。引き続き、協定の各機関と連携して早期実用化に向けて後押ししていく。

要望 府民に信頼される、より安全性の高い大阪発のワクチンが、一日も早く実用化されることを期待する。実用化に際し、市町村等と連携を密にし、府民が速やかに接種できる体制を整えるよう要望する。

大阪新戦略の柱、未来医療国際拠点の形成へ

Q 健康・医療関連産業が、大阪経済を牽引するリーディング産業として成長するよう、再生医療の実用化・産業化を推進する未来医療国際拠点の形成に積極的に取り組むべきだが、知事の想いを聞く。

A 未来医療国際拠点は、大阪の成長を加速する上で極めて重要なため、新戦略の重要プロジェクトに位置付けた。万博のコンセプトと親和性があり、象徴的なものになり得ることから、2024年春のオープンに向け取組んでいく。

交野市消防本部など小規模本部の広域化を

Q 交野市など人口10万人未満の小規模消防本部が府内に7カ所ある。消防力強化のためにも、府が広域行政の立場から広域連携を積極的に働きかけるべきだが見解を伺う。

A 小規模消防本部の消防力強化については、広域化に加え、指令センター等の共同運用を推進している。今後も、市町村の実情に応じた支援を行い、交野市などの小規模本部の消防力強化に繋げる。



広域をつなぐ道路ネットワークの整備を

Q 第二京阪道路を挟んで枚方市と交野市を繋ぐ枚方大和高田線と天の川磐船線は、地元で欠かせない道路で、早期整備が求められている。第二京阪の沿道で物流施設等の整備が進む中、当該道路の整備見通しについて聞く。

A 枚方大和高田線と天の川磐船線の未着手区間については、地元市や民間による沿道のまちづくりの具体化や交通状況の変化を踏まえ、地元市と協議を行い実施時期を適切に見極めていく。

Q 牧野地域では、淀川渡河橋の整備に伴い、枚方高槻線等の交通量が増加し住環境への影響が予想される。歩道整備など抜本的な対策を講じる必要があるが、今後どのように取り組むのか伺う。

A 当該地域の歩道整備の事業化には、用地取得に係る枚方市や地元地権者の協力が必要となるため、枚方市との協議の場を速やかに設け、市の協力体制を踏まえ、対策時期などを検討する。

児童虐待における一時保護所の取り組みは

Q 虐待が疑われる子どもの一時保護所において、環境の変化に適應できない子どもに適切な支援が必要だが、支援の質の評価や、生活環境等の改善にどのように取り組んでいるのか伺う。

A 生活環境や学習支援など運営面、一時保護の見直しなど子どもへの説明等について専門委員が評価する第三者評価を導入した。結果を公表して支援の向上を図り、子どもの権利擁護を強化する。

Q 府内の一時保護所はほぼ定員一杯で、新たな一時保護所の設置や体制の強化が求められるが、今後の取り組みについて知事に伺う。

A 思春期で対応が難しい中・高生を受入れる民間施設に委託料を加算し、ソフト面の充実を図った。新たな一時保護所の設置についても引き続き前向きに検討する。

このほかにも、「首都機能のバックアップ」「府立高校の改築」について質問と要望を行いました。



吉村洋文知事

「医療・経済両面から府民の命を守る」という強い決意でこの危機を乗り越える! 吉村洋文 知事

維新府議団の代表質問 杉江友介 政調会長 (令和2年11月26日)

副首都・大阪の実現

Q 大阪は日本の副首都として依然力強く施策を進めていくことが重要。今回の住民投票結果の受け止めと、大阪が副首都をめざす意義・必要性、今後の広域行政の方向性について伺う。

A 住民投票の結果、大阪の成長、東西二極の一極をめざす副首都・大阪の歩みは決して止めてはならないというのが、私の考え方。今後、大阪府市の枠組みの中で大阪の成長に向けた取組みを進めるため、府市一体化、広域一元化を更に強固にするための実効性ある条例を来年2月の府市両議会へ提出したい。

国際金融都市構想

Q 大阪が金融都市として世界的な評価を得るためには、外国の方が暮らしやすい生活環境の整備とともに、大阪にしかない魅力を生み出す必要がある。国際金融都市の実現に向けた今後の取組みを伺う。

A 世界初の先物取引実施など進取の気風に富む大阪の強みを活かし、大胆な規制緩和による「革新的な金融都市」の実現や、「アジアのデリバティブ市場をけん引する一大拠点」の創設に特化した取組みを推進し、世界中から大阪に投資を呼び込みたい。



杉江友介 政調会長

新たなグランドデザイン

Q 「大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン」は、他府県との連携も視野に、大阪湾に面する様々な拠点や地域資源を結ぶことでベイエリア全体を一体的に扱っており、極めて意義深く、効果的。大阪全体のまちづくりにも広げるべき。

A 同ビジョン(案)の来年春のとりまとめに続き、超スマート社会の到来など、今後の社会動向を見据え、大阪市や堺市とともに、現在の「グランドデザイン・大阪」と「大阪都市圏」を整理・統合した新たなまちづくりのグランドデザインの検討に着手する。

新型コロナの検査・療養体制の抜本的拡充

Q 新型コロナウイルス感染症の検査体制拡充について、具体的にどのように取り組むのか。

A 1月中旬のインフルエンザ流行のピーク時の検査需要約22,000件を見据え「診療・検査医療機関」の指定を進めており、12月中旬の目標「1日1万件」を超える検査体制を整備できる見通し。診療・検査医療機関の新規指定やドライブスルー等の受検枠の増加など検査体制の拡充に努めるとともに、少しでも新型コロナを疑う症状がある場合には、積極的かつ早期に検査を受けるよう府民への呼びかけを進める。

代表質問の全容については大阪府議会ホームページをご覧ください。

ぜひご活用ください!!

大阪府雇用促進支援金

ざっくり言うと「新たに人材を採用した事業者にお金を出しますよ」という支援金です。新型コロナウイルス感染症の拡大により大阪府内の雇用情勢が悪化している状況において、失業者の早期の就職につなげていくため、求職者を雇い入れ3ヶ月間雇用した事業主の皆様へ支給する支援金です。



支給額

正規雇用労働者

1人につき

25万円

期間の定め なし



非正規雇用労働者

1人につき

12.5万円

期間の定め あり



※いずれも所定労働時間週20時間以上+雇用保険が適用されていることが必要

※その他詳細な要件については、大阪府緊急雇用対策特設ホームページに掲載の募集要項でご確認ください。

支援金が受けられる主な条件は?

- ① 大阪府緊急雇用対策特設ホームページに掲載している民間人材サービス事業者の求人特集に求人を掲載したこと
- ② ①の求人を通じて、令和2年4月1日以降に失業状態になった大阪府内に住所がある求職者を令和2年10月1日から令和3年11月30日の間に雇い入れたこと
- ③ ②で雇い入れた方を3ヶ月継続して雇用したこと
- ④ ②で雇い入れた方を雇用保険に加入させていること

※派遣労働者(いわゆる常用雇用型派遣を除く)としての雇入れや、請負契約は対象外です。

詳細・お問い合わせ先

大阪府雇用促進支援金事務局
〒540-0031 大阪市中央区北浜3-14 エル・おおさか

☎ 06-4794-7050

平日 9:30~17:30

大阪府緊急雇用対策特設ホームページ

大阪府 緊急雇用対策事業



感染リスクが高まる「5つの場面」

換気をよくして三密を避けよう!
いつでもマスク! 手洗い・消毒忘れずに!

1 飲酒を伴う懇親会

飲酒の影響で感覚が鈍り大声になる。箸などの共用が感染リスクを高める。



2 大人数や長時間の飲食

短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。



3 マスクなしでの会話

飛沫感染などでの感染リスクが高まる。移動の際の車中でも注意が必要!



4 狭い空間での共同生活

長時間にわたり狭い閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。共用部分にも注意が必要!



5 居場所の切り替わり

休憩時間など居場所が切り替わると気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる。

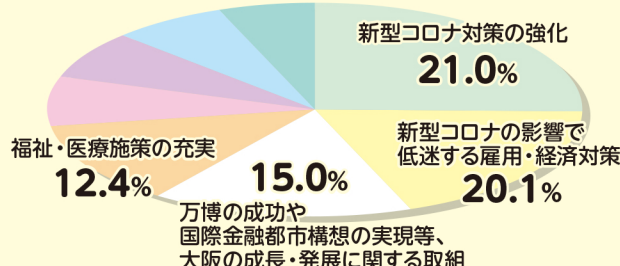


2020

府民の意識調査

実施日 2020.11.16(月)
実施方法 インターネット調査
モニター数 1,595人

Q あなたが今後、大阪維新の会の府政運営に最も期待するものは何ですか。



Q 今後の新型コロナウイルス対策について、大阪府が取り組む対策のうち、最も期待するものは何ですか。

